

たいたい

議会だより

No. 79

令和5年11月14日
(2023年)

【題字】柏崎 幸乃さん

夏井在住の坂上さんファミリー

左から 琥音（くおん）さん 小学2年
翔音（かへと）さん 5歳
惺音（せいと）さん 小学4年



決算審査特別委員会

2～4ページ

議決結果

5ページ

一般質問（7人）

6～12ページ

議会モニター報告、閉会中所管事務調査報告

13ページ

常任委員会審査

14ページ

委員会視察報告

15ページ

胎内市議会
フェイスブック



市議会の活動や話題を
発信していきます。
ぜひ、ご覧ください。

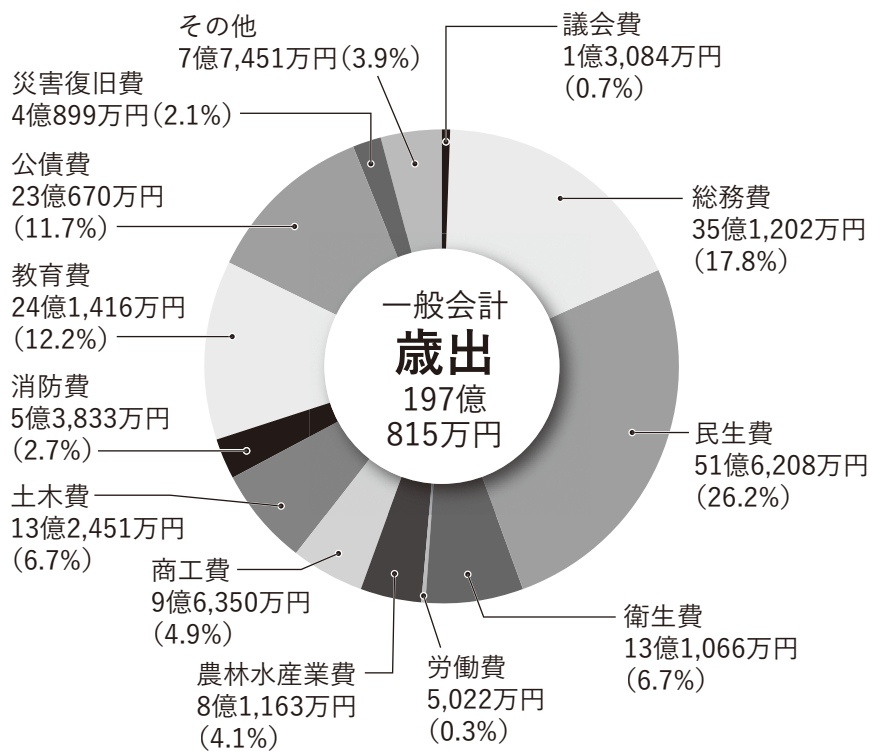
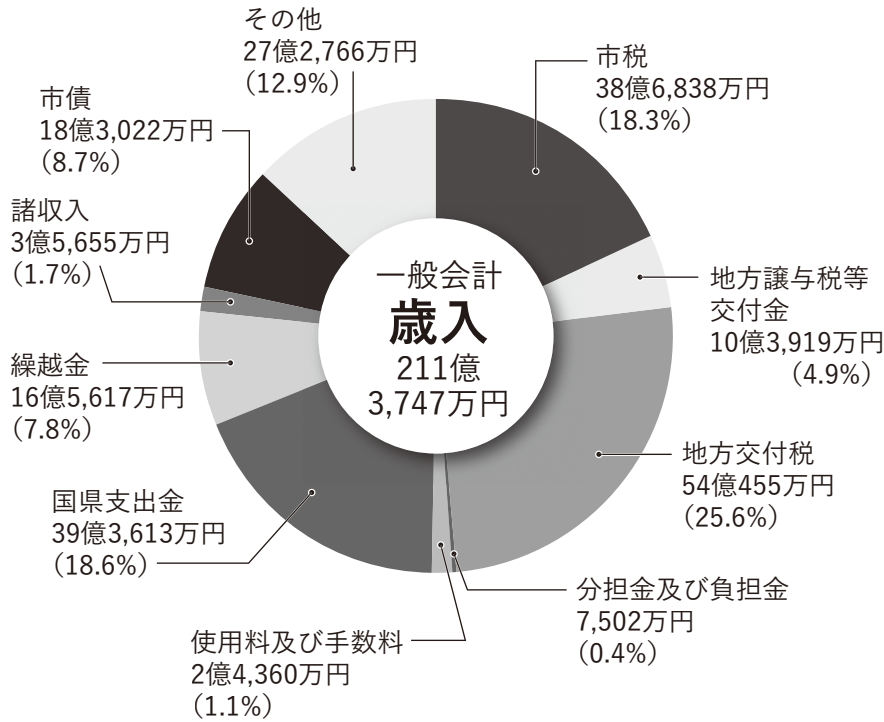
行政情報発信アプリ
マチイロ



「たいたい議会だより」
をスマートフォン等か
らご覧いただけます。

令和4年度 歳入歳出決算を認定

令和5年第3回定例会は、9月6日から10月3日までの28日間にわたり開催されました。定例会には、承認1件、補正予算11件、条例制定1件、条例の一部改正4件、決算の認定12件、人事案件4件、その他3件の議案が市長から提出されました。また、議員からは、発議4件が提案され審議

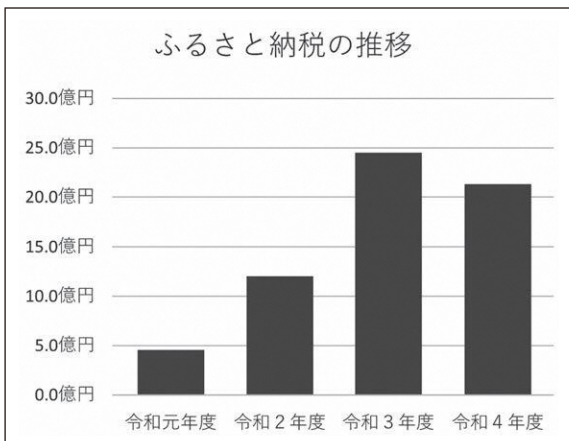


の結果、全て原案のとおり、可決（認定）されました。令和4年度の一般会計決算の状況は、歳入では、前年度比37%増の総額211億3千747万円になりました。歳出では、前年度比5.2%増の総額197億815万円で歳入歳出いずれも増額となりました。

◎各会計の決算状況と採決の結果

会 計		歳 入	歳 出	採決結果
一 般 会 計		211億3,747万円	197億815万円	認定
特 別 会 計	国民健康保険事業	33億1,421万円	31億9,089万円	認定
	後期高齢者医療	3億4,141万円	3億4,108万円	認定
	介護保険事業	38億1,675万円	34億8,200万円	認定
	黒川診療所運営事業	5,501万円	5,253万円	認定
	地域産業振興事業	2億453万円	2億426万円	認定
	鹿ノ俣発電所運営事業	1億3,872万円	1億2,977万円	認定
公 営 企 業 会 計	公共下水道事業	11億8,775万円	9億3,629万円	認定
	農業集落排水事業	7億3,031万円	5億5,242万円	認定
	水道事業	7億1,618万円	5億8,727万円	認定
	簡易水道事業	2億1,835万円	1億8,508万円	認定
	工業用水道事業	1,227万円	978万円	認定

※企業会計は、収益的収支（営業に関わる活動）を記載しています。
 ※1万円未満は、四捨五入のため、合計が合わない場合があります。



答弁 返礼品の準備や発送にかかった経費、市民が他の自治体に寄付したために税収が減った分を加味して約7億円の赤字となった。

質問 ふるさと納税の今年度の実質収支は。

総務費
一般会計

令和4年度胎内市一般会計をはじめとする12会計の決算について、全議員（議長と監査委員は除く）で構成する決算審査特別委員会を設置し、3日間にわたり審議を行いました。主な質疑を紹介します。

質問 地域おこし協力隊起業支援の具体的な内容は。

答弁 金銭的な支援のほかに、退任後の様々な相談を行った。令和4年度はパンを焼くための設備を支援した。

質問 新発田市・胎内市・聖籠町定住自立圏婚活支援事業は、持ち回りで何回実施したのか。

答弁 新発田市と胎内市で婚活イベントを合計2回実施した。

質問 お試し移住体験事業で胎内市への移住者は3名あったようだがどの地域からなのか。

答弁 新潟県内の市町村から移住された方である。

質問 防犯灯の設置場所と基準は。

答弁 場所は村松浜で新設2か所、協和町で移設1か所、新設1か所である。地域の声と、現場確認により、設置場所を決定する。



決算審査特別委員会の様子

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。

民生費

質問 難聴者補聴器購入費助成金の対象者となる方は。

答弁 対象者は手帳を持っていない軽中度の18歳以上の難聴者で、所得税課税世帯は購入額の2分の1、上限2万5千円。非課税世帯は上限5万円。

質問 難聴者補聴器購入費助成金の課税・非課税世帯の助成内訳は。

答弁 非課税世帯は14件、課税世帯は37件に助成した。

衛生費

質問 臭気チェックモニターとその測定業務の効果は。

答弁 臭気の基準値を超えた8事業所に改善指導を行い、6事業所で改善された。残り2事業所は対策の指示をした。

農林水産業費

質問 農業創意工夫応援事業で新規の作物に対し補助を行ったようだが、どのような作物に補助したのか。

答弁 ブロッコリーの実証栽培

について補助を行った。規模拡大では、にんじん、アスパラ、水稻などにも補助をした。

商工費

質問 工業団地用地取得助成金の内訳は。

答弁 5つの企業に助成を行った。内訳は1つ目の企業に475万2千円、2つ目の企業に242万5千円、3つ目の企業に1千282万3千円、4つ目の企業に201万7千円、5つ目の企業に173万1千円を助成した。

特別会計

国民健康保険事業

質問 国保の運営を県と市で担うようになってから、20市の中で市の保険税の順位はどのようなになったのか。

答弁 一人当たりの順位は、高い方から平成30年で15位、令和3年で12位、令和4年で8位である。順位は上がってきている。

質問 国保税は市民としては低い方が望ましいが、その観点から、今後の方針についてどのよ

うに考えているのか。

答弁 国保税上昇の要素を多角的に分析し、健康づくりや健診など充実させながら医療費水準を下げていく必要がある。

黒川診療所運営事業

質問 令和5年度末に黒川診療所が閉院し歯科診療のみとなった場合、へき地診療所運営事業補助金は今後どうなるのか。

答弁 歯科分室は、へき地診療所運営事業補助金の交付対象とはならないため、来年度以降、補助金は受けられない。



黒川診療所歯科分室

令和5年 第3回定例会 議決結果

全会一致で可決(同意)された議案

令和5年度補正予算 <ul style="list-style-type: none"> ・一般会計補正予算(第5号)【専決】 ・一般会計補正予算(第6号) ・国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号) ・後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) ・介護保険事業特別会計補正予算(第2号) ・黒川診療所運営事業特別会計補正予算(第1号) ・地域産業振興事業特別会計補正予算(第1号) ・鹿ノ俣発電所運営事業特別会計補正予算(第2号) ・公共下水道事業会計補正予算(第1号) ・農業集落排水事業会計補正予算(第1号) ・水道事業会計補正予算(第1号) ・簡易水道事業会計補正予算(第2号) 	条例の一部改正 <ul style="list-style-type: none"> ・職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 ・都市公園条例の一部を改正する条例 ・中条駅前広場条例の一部を改正する条例 ・特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
	条例の制定 <ul style="list-style-type: none"> ・情報通信技術を活用した行政の推進等に関する条例
	その他 <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分について ・令和4年度胎内市工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について ・工事請負契約の締結について
人事案件 <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会委員の任命【佐藤亜由美氏】 ・固定資産評価審査委員会委員の選任【芦田恵子氏】 ・固定資産評価審査委員会委員の選任【須貝敏昭氏】 ・固定資産評価審査委員会委員の選任【本間悦子氏】 	
議員提出議案 <ul style="list-style-type: none"> ・北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書【提案者：八幡元弘 議員】 ・私立高校の学費負担軽減と専任教員増を促進するため、私学助成の増額・拡充を求める意見書(国・県)【提案者：森本将司 議員】 ・健康保険証の存続を求める意見書【提案者：丸山孝博 議員】 	

※上記議案は全会一致で可決されたため、議決賛否表を省略。 ※令和4年度各会計決算の認定については2～4ページに記載。

議場コンサートを開催しました。

9月6日、市議会では、市民に開かれた議会への取り組みの一環として、第3回定例会の開会前に、芸術文化の振興と議会への親近感を高めるために、議場コンサートを開催しました。出演したのは大正琴にこにこ会の鈴木ナツエさんと佐藤利子さんで、曲目は「青い山脈」「知床旅情」「瀬戸の花嫁」でした。コンサートは午前9時30分から始まり、鈴木さん、佐藤さんの息の合った音色が議場に響き渡りました。



大正琴にこにこ会 鈴木ナツエさん(左)・佐藤利子さん(右)



羽田野 孝子 議員

不登校児童生徒への対応について

議員 令和4年度の不登校児童生徒の人数と新規の人数及び現在の人数は。

教育長 令和4年度の人数は、小学校21人、中学校30人。このうち新規は、小学校17人、中学校8人。令和5年7月末現在、小学校8人、中学校20人である。
議員 この結果をみると、登校できるようになった児童生徒が結構いることになるが。

教育長 胎内市は全国平均を上回り、3割から4割が改善して登校できている。

議員 初期対応については。
教育長 家庭訪問等を通して状況を把握し、児童生徒に寄り添



さわやかルームがある勤労青少年ホーム

いながら組織的に対応している。校内に適応教室を設けたり、校外では「さわやかルーム」を開設している。学校でうまくいかなかった場合、教育委員会に相談してもらいたい。

休耕田への対策について

議員 賃貸人から来年水田を返されることになり困っていると聞いた。休耕田の現状と来年度の予想について伺う。

市長 令和4年度時点で休耕田の面積は約11.5ヘクタール。来年度以降も増える傾向にあると認識している。

議員 農業法人数、年齢構成、耕作面積は。

市長 34法人で、年齢構成は平均66.3歳、耕作面積は水田が727ヘクタール、畑が123ヘクタールである。

議員 休耕田を増やさない対策は。

市長 引き続き新規就農支援や担い手の育成、法人化等を進め、持続可能な農業の推進を行っていく。



休耕田

病児保育について

議員 病児保育の利用状況は。

市長 利用登録児童数は87人。延べ利用人数は92人。標準時間は午前8時30分から午後5時30分までで、料金は一律2千円、延長保育は前後30分でそれぞれ200円である。

議員 村上市では午前8時から午後6時までで千円である。改善できないか。

市長 近隣市町村の平均的などころと同じに設定している。



増子 達也 議員

胎内スキー場の運営について

議員 昨年、ロマンスリフトA線の運転を停止したが、今シーズンの稼働は。

市長 新たな崖崩れ箇所が発見され、11月末までの補修工事完了を予定している。A線支柱の建替え工事と、補修工事が近接し同時にできないため、補修工事が完了してからの着工となる。そのため今シーズンもA線の稼働はできない。

議員 風倉高原第2ゲレンデの休止の理由と、今後の再開は。

市長 ゲレンデの一部が崩れていることや、リフトの支柱近くまで崖崩れが進んでいて、令和元年度から休止している。復旧

には数億円規模の予算が必要。現時点で再開できる状況ではない。

議員 第1駐車場の補修予定は。

市長 今シーズン開始までに、第1と第2駐車場のそれぞれ半分程度を補修し、残りの部分も計画的に補修していきたい。

議員 胎内ロッジの営業は午前10時からだが、利用者から不便であるとの声が聞かれる。開錠や営業を早める考えは。

市長 早くから開錠していたこともあったが、開錠直後からの場所取りなど、営業に支障が出たこともあり現在の時間となった。子どもを見守るために利用

したいという保護者からの声もあり、座席チケットのようなもので対応が可能か協議したい。



胎内スキー場 第1駐車場

議員 以前の胎内ロッジは無料休憩所としての役割も兼ねていた。現在は無料の休憩スペースが不足している。山頂ロッジのラビットを無料休憩所として活用してみては。

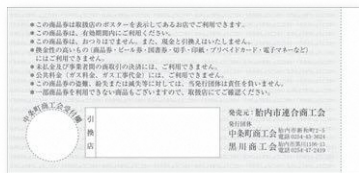
商工観光課長 給水施設が故障して修理が必要である。

市長 無料休憩所だけの問題か総合的に考え、他のスキー場なども参考にして(株)胎内リゾートへ要請していきたい。

アフターコロナの現状と対策について

議員 プレミアム商品券など消費喚起対策の計画は。

市長 これまで消費喚起対策は、第5弾まで実施してきた、効果的なのかについても検証する必要がある。国、県の動向を注視し、商工会等、関係機関と連携しながら検討していく。



昨年発行された地域振興券

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。



坂上 清一 議員

地域農業の振興発展について

議員 農家の高齢化等に伴い、農地の貸し手が増えるばかりで持続可能な農業が出来ないことが予想されるが、今後の農業の在り方をどのように考えているか伺う。

市長 所得確保が不可欠と考える。米粉用米や飼料用米などの非主食用米への転換を進めるほか米以外の需要のある収益性の高い作物への転換による複合経営を推進しなければと考えている。

議員 現状の農地の貸し借り面積はどのような推移をしているのか。
市長 平成25年度末915ヘクター



写真提供：胎内市農業再生協議会

ルで、農地全体に占める割合は20.1パーセントであり、令和4年度末では、1千734ヘクターとなり、819ヘクター増えて農地全体の41.4パーセントとなっている。

地域医療について

議員 長年中山間地域の医療を担ってきた黒川診療所が医師の確保や患者数の減少などから閉鎖する計画であるが、現在受診している患者さんへの具体的なサポート体制をどのように考えているのか伺う。

市長 診療所がなくなっても不安に思うのではなく、これまで以上に安心感を得られるように努めて行くことが我々の使命と認識している。今後も通院支援等、市民が適切な医療を受けることができるための様々なサポート体制を検討していく。



黒川診療所

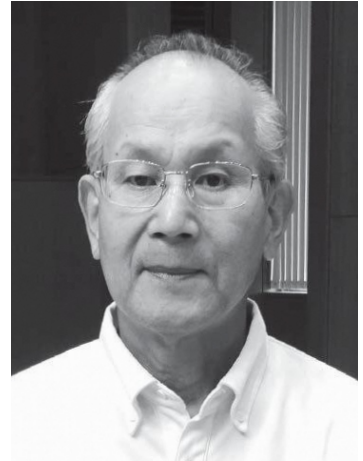
幹線道路脇樹木等の整備について

議員 黒川十文字からロイヤル胎内パークホテルまでの道路脇樹木の枝等が路上にせり出していたり、垂れ下がったりしている箇所が見受けられるが、道路パトロールはどの様に実施し、整備をしているのか。

市長 胎内リゾートに通じる路線でもあり、景観に配慮しつつ、迅速かつ適切に対応していく。特にここだという所があれば、対応が遅れる部分をしっかりと確認し、対応を迅速にしたいので、その都度教えてもらいたい。



道路脇にせり出した樹木



渡辺 栄六 議員

行政のデジタル化推進について

議員

住民が申請書に記入することなく住民票などの交付が受けられる、書かない窓口の導入、またスマートフォンなどを使い申請が済む、行かない窓口の導入の考えは。

市長

書かない窓口については、令和6年度に申請支援システム導入を予定しており、窓口に来られた方が身分証明書を提示することによって申請書に自動で入力されるもので、書類記入の手間の軽減や待ち時間の短縮が期待できる。また、行かない窓口導入については、本年10月から電子申請による住民票や戸籍、税関係の証明書等の構築を新た

に開始する。



申請窓口

AEDの更なる活用について

議員

公共施設に設置されているAEDで24時間使用できるのはどれくらいか。また、屋外設置への検討状況は。

市長

現在AEDを設置している公共施設のうち、市役所本庁舎、大長谷郵便局、ロイヤル胎内パークホテル、奥胎内ヒュッテの4施設で24時間使用可能となっている。また、屋外設置については、大長谷郵便局のほか、今年度には鼓岡担い手センターに設置されているAEDを鼓岡郵便局の屋外に移設する計画を進めている。

議員

AEDの収納箱に傷病者の胸部を覆う三角巾を配備してどうか。

市長

傷病者のプライバシー保護や、既に応急手当を目的として配備している自治体もあるようなので、当市においても早速配備することとし、併せて三角巾の使い方のリーフレットを公共施設46か所のAED収納箱に配備する。

小中学校体育館のエアコン整備について

議員

小中学校体育館のエアコン整備計画について伺う。

教育長

整備工事には膨大な経費を要することなどから、現時点では難しい状況であると考えているが、今後も猛暑や気候変動が心配されることから体育館のエアコン整備に関してはその必要性を十分協議していく。



屋外に設置しているAED



森本 将司 議員

ふるさと納税について

議員 10月よりふるさと納税に掛かる経費を5割に抑える「5割ルール」を国が厳格化するが、当市への影響は。

市長 令和4年度の経費割合を試算したところ6割を超過するため、今後は寄附額を維持して返礼品の割合を下げるか、返礼品の割合を維持して寄附額を上げるかのどちらか選ばざるを得ない。寄附者の満足度が低下して寄附の減少に至らないよう対策を講じたい。

議員 旅先でふるさと納税することで宿泊やお土産に使えるクーポンが発行される旅先納税制度を取り入れる考えはないか。

市長 色々な方々が、当市を訪れた際にふるさと納税をしてくれるような要因にはなるかもしれないので、先進地の事例などもいまま少し確認をしてみたい。

「旅先納税」の仕組み

- ① 旅行前や旅行中に専用サイトからクレジットカードで寄附
- ② 返礼品として電子商品券がもらえる
- ③ サイト上で支払額を入力し、店側に提示
- ④ 店側がスタンプ型の決済装置で画面を押す



一般廃棄物最終処分場について

議員 新発田地域広域事務組合議会において、最終処分場を船戸地内に設置する計画がなされているが、今後の見通しを伺う。

市長 現在、調査を含めた基本構想の策定作業が行われているところで、近々に調査結果がまとまるので、その際に議会で報告すること併せて隣接する集落に対しても住民説明会を開催する予定としている。

議員 予定地付近には水田もあり、作物への影響を心配する声もあるが、対応策など考えているのか。

市長 埋立地から地下水に影響が生じないよう、埋立地周辺及びその底部に水が浸透しないシートを二重に敷いて漏水を防止、埋立てした焼却灰等に雨水等が浸透して生じた水については、処理施設において国が定めた基準まで浄化をして放流することを想定し、施設全体として汚水等の流出を防ぐ構造を考えている。

議員 先行して行われた説明会の参加者からはどのような施設が解らなかったという声も聞いたが、解消に向けた取り組みは。

市長 実際に現在新発田市にある最終処分場を見てもらい、安心感につなげることが肝要かと思うので、その辺りも配慮したい。



新発田広域エコパーク

その他の質問
・ 町中の鳥獣害対策について
・ 市職員の働く環境について



薄田 智 議員

本市の人口ビジョンの進捗状況について

議員 市の人口ビジョンの進捗状況は。

市長 計画は令和4年度が2万8千260人で実際は2万7千500人と若干人口減少が進んでいる。

議員 ※合計特殊出生率を20年かけて1.40から1.79を目指すことは。

市長 令和3年度の合計特殊出生率は1.36で、今後未婚率を減少させるなど様々な政策を講じていく。ある程度長期的に見ていく必要がある。

議員 市長は少子化問題解決には長い時間軸で考えることが必要だが、3年前に作成した総合戦略が市民にはなかなか理解されていない。今後具体的な年度



長期的な視点で取り組む必要がある人口ビジョン

市長 スキームを作る考えはないか。そうできれば理想であるが出来ないのが現実である。今後様々な施策を講じて人口減少を抑え、人口増を目指したい。

少子化・子育て支援対策について

議員 令和2年度に実施した定住意識アンケート調査結果によると、市の子育て支援の取り組みが市民によく理解されていない。まだまだ市民に対するPRや説明が足りないと考えるが。

市長 今後は様々な改善策等を工夫しながら、分かりやすく丁寧に子育て世代の方々とアプリなどを通じて伝えていく努力をさらに高めていきたい。

郷土の伝統文化や偉人の伝承教育について

議員 郷土の伝統文化に接することで郷土の誇りと愛情を育むと考える。子ども時代に民謡踊りの学習機会が少ないようだが、小中学校の運動会や体育祭で民謡踊りを積極的に取り入れる考えは。

教育長 黒川小学校や中条小学校では地域やPTAと連携し、指導を受け実施している。他は各学校の判断に委ねている。

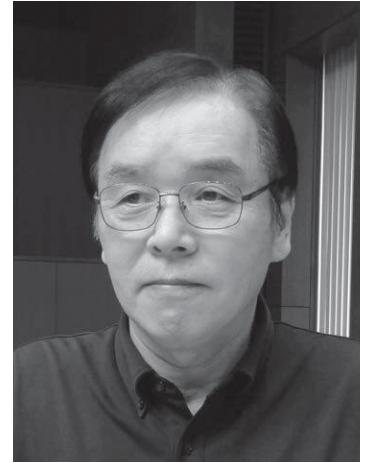
議員 郷土にゆかりのある偉人、板額御前や会津八一の教育実態は。

教育長 小学校の社会科の学習や板額御前の嫁ぎ先の山梨県笛吹市の小学校とオンライン交流を実施。また、会津八一記念館から講師をお招きし、学習会を行っている。



中条大祭で披露される民謡踊り

※合計特殊出生率
一人の女性が一生の間に生む子どもの数



丸山 孝博 議員

低所得者への支援について

議員 物価高騰の影響の大きさや新たに灯油購入などに備え、低所得世帯に一定額の支援を行うべきではないか。

市長 把握できる範囲で、必要な支援について柔軟に、迅速に対応していく。

議員 例えば、1世帯に3千円であれば870万円、5千円で1千450万円である。財源は、この補正で財政調整基金18億8千万円もある。1%あればできるかどうか。

市長 できるかどうかだけを考えて判断するのは、あまりにも短絡に過ぎるのではないかというのが率直なところである。必

要な部分が精査できて、財源の裏づけをもって対応すべきは対応していく。



石油ストーブ

中学校統合問題について

議員 令和2年に、適正規模等に関する検討委員会に対する教育委員会の諮問、検討委員会の答申に、少子化に伴う児童生徒数の減少について、当然のごとく追認している。設置予定の検討委員会での原因を検証すべきでは。

教育長 市の人口動態と関連するもので、今後開催予定の再編検討委員会で検証する性質のものではないと考えている。

議員 令和3年に当時の中学3年生全員に、学校の在り方についてのアンケートを実施したが、その評価、分析は。また、小中学生全員の意識調査をしないのは、不十分である。速やかに実施すべきでは。

教育長 指摘のアンケートは、先般の適正規模等に関する検討委員会の要請を受けて、参考資料とすることを目的に実施したものである。今後のアンケートについては、再編検討委員会では要請があれば検討したいと考え

ている。

小学校用具の負担軽減について

議員 小学校で使用する彫刻やそろばん、算数セットなどは自己負担でなく、学校の備品として購入すべきでは。

教育長 そろばんは学校に備えている。彫刻刀と算数セットは、破損や劣化のおそれがあるので個人購入をお願いしている。



算数セット

～開かれた議会を目指して～

議会モニター制度



市議会では、開かれた議会を目指す取り組みとして、7月24日に議会モニター会議を開催しました。委嘱状の交付、概要説明や議場の見学を行い、今後、議会運営や議会だより、ホームページ等の意見交換を行う予定です。

議会モニター の役割

- ・本会議、委員会を傍聴し、議会運営に関する意見、提案を行う。
- ・議会だより、ホームページ等を閲覧し、意見、提案を行う。
- ・モニター会議に出席し、議会運営等に関する意見交換を行う。
- ・議会が依頼したアンケートや調査等に回答する。

閉会中所管事務調査報告

総務文教常任委員会

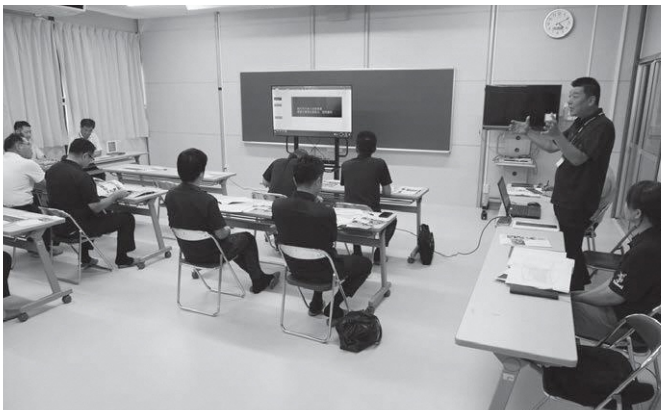
8月24日、「中条小学校改築事業」について、改築が始まった中条小学校の視察を行った。

はじめに仮設校舎にて、市担当者より工事概要と新築校舎について説明を受け、工事や安全対策にまつわる質疑応答を行い、

その後仮設校舎内を、説明を受けながら見学し、既存校舎や既存体育館との接続箇所など、安全に関わる部分の確認を行った。質疑応答では「既存植栽の保存と伐採について」、「送迎バス・送迎車の駐車場問題」、「少子化対策とその未来設計について」、「設計コンペやその後の情報公開の状況について」など、様々な角度で質問し、その回答を得た。また、猛暑日に視察に赴いたことにより、プレハブ校舎内の暑さを体感できた。児童並びに教職員の安全に影響することなので、冷暖房設備の

適宜使用について臨機応変なる現場判断に期待する。

今後の地域コミュニティ拠点となる建設工事であるので、今後も地域に向けた情報の発信や共有が必要と強く感じた。



仮設校舎で改築事業について質疑応答を実施

常任委員会審査

総務文教

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

「新型インフルエンザ等対策特別措置法」の一部改正により、地方公共団体間の職員派遣を行った場合、派遣手当の名称が、「新型インフルエンザ等緊急事態派遣手当」から「特定新型インフルエンザ等対策派遣手当」に改正を行うもの。

質問 条例改正、法改正を行わなければならない背景は。

答弁 いろいろな感染症等が危惧されるところを踏まえると今までよりも前段階で派遣について依頼ができるように改正する。国民の生命及び健康に著しく重大な被害を与える恐れのあるものが今後発生する可能性もあるので、それを踏まえた中での拡大と解釈している。

付託された他1件についても可決すべきと決定した。

厚生環境

胎内市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億1千445万3千円を追加し、その総額を33億4千715万3千円とするもの。歳出の主なものは、職員手当について住居手当を増額し、高額療養費支給決定通知書作成業務委託料で支給対象者が当初の見込みより増えることが予想されるため、増額するものである。

質問 予備費に1億1千100万円補正するが、1億円以上であれば基金に繰り入れる考えはなかったか。

答弁 昨年度は、医療費がかなり掛かり保険給付費が不足し急遽補正を行ったこともあり、柔軟に対応できるように基金に積まず予備費に計上した。

付託された他4件についても可決すべきと決定した。

まちづくり

胎内市都市公園条例の一部を改正する条例

笹口浜公園内に有料公園施設となるナイト照明を新たに設置したことに伴い、改正を行うもの。改正内容は、笹口浜公園ナイト照明の利用料として1時間当たり千円を加えるもの。使用料については、消費電力量や市内外の同様の施設の使用料も参考に算定している。

質問 ナイト照明は何時からか。

答弁 午後6時から10時までの4時間を想定している。

質問 点灯、消灯はどのように行うのか。

答弁 利用者が制御盤を操作し点灯と消灯を行う。

質問 管理者がいない中で制御盤のカギはどのように管理するのか。

答弁 制御盤にカギはなく、申請者に暗証番号を通知し、その番号を入力すると点灯するようになっている。

付託された他9件についても可決すべきと決定した。



笹口浜公園

委員会視察報告

議会運営委員会

◇視察日 7月10日

◇視察先 石川県加賀市

【議会改革の取組について】

加賀市議会は平成23年4月に議会基本条例を施行し、開かれた議会、市民が参加する議会、政策提案する議会を目指し取組を初め、本会議及び委員会のインターネット中継、議会報告会、女性会議、子ども議会の実施、議会提案の政策条例制定、金沢大学法科大学院との連携協定、議会だよりモニターの設置等で平成26年度議会改革ランキングで全国4位になった。

その後、徐々に低迷し復活を期してSNSの活用による情報発信や議会のホームページ刷新、議会だよりの改善、市民参加型のグループトーク方式、オンラインによる市民との意見交換会、さらに常任委員会や特別委員会



加賀市議会本会議場にて

がそれぞれのテーマを掲げ積極的な活動を展開し、議会提案による条例制定まで数多く実施して政策提案する議会へ変貌した結果、令和4年の議会改革ランキングで再び4位に返り咲いた。加賀市議会の議会改革に取組む姿勢は常に積極的であり、計画・実行・評価・改善のサイクルを繰り返しながら進めている。今回の視察において当市議会の更なる議会改革に繋げ、開かれた議会を目指していく。

議会報編集特別委員会

◇視察日 6月29日

◇視察先 宮城県美里町

【議会だよりの編集について】

美里町は、町村議会報全国コンクールなどで多数の受賞歴があり、令和4年度デザイン部門で奨励賞を受賞した町である。

美里町の議会だよりを見ながら説明を聞き、編集や紙面を作る上での重要なポイントや配慮する点などを伺った。その中で、特に印象的であったのは、市民・読者目線での紙面づくりを心掛け、読者に興味を抱かせるよう、飽きさせないような構成やレイアウトを行っている点であった。具体的には、「写真を多用していること」、「レイアウトにおいて読者の視点を動かすように、縦書きと横書きを併用すること」、「紙面が堅苦しい印象にならないように、簡潔で読みやすい表現を用いること」、「難しい行政用語や議会用語をできるだけ使わないこと」などであった。



宮城県美里町役場にて

この視察を通して、議会だよりは、議会や委員会の活動内容を市民に伝える重要な媒体であり、読者目線での紙面づくりを心掛け、継続的にブラッシュアップを行うことで議会だよりの質の向上につながると再認識した視察であった。



令和5年第4回定例会の日程(予定)

- 11月 22日 議会運営委員会
- 12月 1日 本会議(初日)
- 5日 議会運営委員会
- 7日 総務文教常任委員会
- 8日 厚生環境常任委員会
- 11日 まちづくり常任委員会
- 14・15日 一般質問
- 19日 本会議(最終日)

最近、私がかんばっていることは勉強です。特に社会の勉強をがんばっています。た くさんの歴史上の人物が出て きますが、正しく覚えられる ようにしています。



胎内小学校 6年生
かしわざき 柏崎 幸乃
ゆきのの
さんの作品です。



表紙の写真

「胎内市の未来を担う子どもたち」

私の将来の夢は……

- 坂上 惺音さん (小学4年) サッカー選手
- 琥音さん (小学2年) サッカーの日本代表
- 翔音さん (5歳) キョウリュウジャー

編集後記

秋雨の降りしきる中、自宅にて編集後記を書いています。もとより雨は好きなのですが、今年はこの雨が夏に降ればよかったのに、と思う方が多いことでしょう。降りすぎず、降らなすぎず、このさじ加減が大事ですね。議会だよりも、読みやすいようにちようど良いさじ加減を気にしながら編集していきます。

(増子 達也 記)

本会議をライブ中継で配信中です!



本会議の様子をYouTubeで生配信しています。詳しくは、専用コード、又は市ホームページ「市議会」をご覧ください。過去の映像もご覧いただけます。本会議の様子は、本庁舎1階ロビー及び産業文化会館(ロビー)でも視聴できます。

配信はこちら



※本会議を傍聴する場合は本会議当日に本庁舎5階にお越しください。

令和5年11月14日 発行責任者 議長 小野徳重
FAX (0254) 4316111
〒959-2693 新潟県胎内市新和町2番10号
印刷/株式会社エンジユ